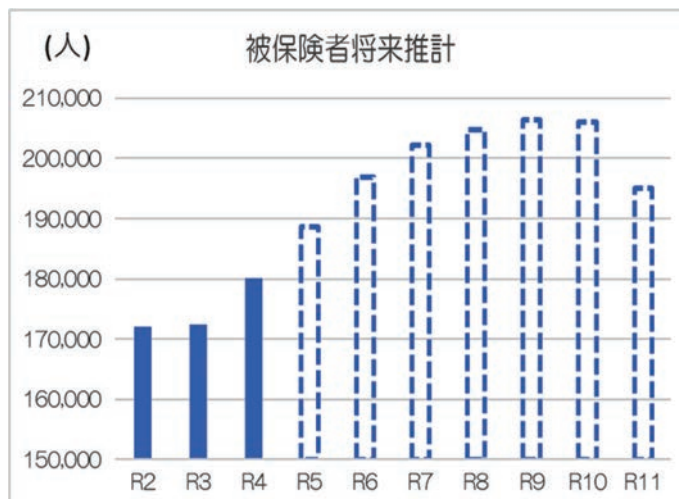


Ⅱ 健康医療情報等の分析

1. 被保険者構成の将来推計

当広域の75歳以上の被保険者数は令和2年度が171,907人、令和4年度からは団塊世代の加入となり、令和9年度では206,380人に増加するが、令和10年度以降は減少傾向になると見込んではあるが、被保険者数に係る将来推計は、当広域の保険料算定のための関係諸率の比率・割合等を使用して試算しているため、参考値である。

年度	被保険者(人)	前年比
R2	171,907	0.60
R3	172,397	1.00
R4	180,089	1.04
R5	188,680	1.05
R6	196,950	1.04
R7	202,120	1.03
R8	204,806	1.01
R9	206,380	1.01
R10	205,960	1.00
R11	195,010	0.95

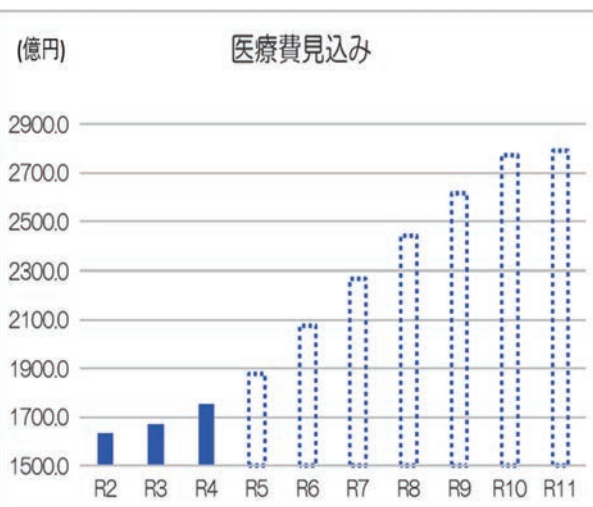


出典：石川県後期高齢者医療広域連合 診療諸率

2. 被保険者数の将来推計に伴う医療費見込み

令和2年度は約1,635億円であり、団塊世代の加入やコロナ禍の受診控え解消により、令和4年度以降の医療費見込みは被保険者増に比例して増嵩すると見込んでおり、令和9年度は約2,615億円と推計しているが、この推計値は被保険者数推計同様、当広域の保険料算定の関係諸率の比率・割合を使い、将来的にも同程度の伸率として試算しており、医療技術革新による医療費高騰や高額な治療薬等の登場などは想定されないため参考値とみることとしているが、医療費推計では被保険者数の推計とは異なり、令和10年度及び令和11年度の医療費は減額見込みとはなっていない。

年度	医療費見込み(円)	前年比
R2	163,466,521,248	-4.02
R3	167,151,615,564	1.02
R4	175,335,335,685	1.05
R5	187,612,912,818	1.07
R6	207,486,753,467	1.11
R7	226,722,381,828	1.09
R8	244,048,043,875	1.08
R9	261,481,875,629	1.07
R10	277,332,897,235	1.06
R11	279,160,764,789	1.01



出典：石川県後期高齢者医療広域連合 診療諸率

3. 平均余命と平均自立期間等

平均余命は、男性 81.1 歳・女性 87.3 歳と、男女ともに全国より 0.3 歳長い。

平均自立期間は、令和 4 年度は令和元年度と比較して男性 0.6 歳・女性 0.8 歳長くなっている。

	平均余命			
	男		女	
	R1	R4	R1	R4
当広域(歳)	81.1	81.1	87.3	87.3
同規模(歳)	80.5	80.6	87	87
全国(歳)	80.8	80.8	87	87

出典：KDB 地域の全体像の把握

	平均自立期間(要介護2以上)			
	男		女	
	R1	R4	R1	R4
当広域(歳)	79.7	80.3	84.1	84.9
同規模(歳)	79.4	80.1	84	84.4
全国(歳)	79.6	80.1	84	84.4

出典：KDB 地域の全体像の把握

平均自立期間と平均余命の差（当広域平均：男性 0.8 歳、女性 2.4 歳）の最大市町は、男性 4.3 歳、女性 3.6 歳であった。

	平均余命(歳)				平均自立期間(要介護2以上)(歳)				高齢化率			
	男性		女性		男性		女性		市町名	%		
1	野々市市	81.8	野々市市	88.6	1	川北町	83.9	白山市	85.2	1	珠洲市	51.6
2	小松市	81.4	かほく市	87.8	2	内灘町	81.7	野々市市	85.2	2	能登町	50.4
3	白山市	81.4	川北町	87.6	3	志賀町	81.3	宝達志水町	85.2	3	穴水町	49.1
4	羽咋市	81.3	小松市	87.5	4	白山市	81.2	羽咋市	85.0	4	輪島市	46.2
5	金沢市	81.2	羽咋市	87.5	5	能美市	81.0	かほく市	85.0	5	志賀町	44.7
6	加賀市	81.2	白山市	87.5	6	かほく市	80.8	金沢市	84.9	6	羽咋市	40.4
7	川北町	81.2	能美市	87.5	7	野々市市	80.8	当広域	84.9	7	宝達志水町	39.6
8	志賀町	81.2	金沢市	87.4	8	小松市	80.7	小松市	84.8	8	七尾市	38.7
9	かほく市	81.1	内灘町	87.4	9	金沢市	80.5	能美市	84.8	9	中能登町	37.2
10	能美市	81.1	珠洲市	87.3	10	宝達志水町	80.4	津幡町	84.8	10	加賀市	36.0
11	当広域	81.1	志賀町	87.3	11	当広域	80.3	内灘町	84.7	11	当広域	29.8
12	津幡町	81.0	宝達志水町	87.3	12	珠洲市	79.9	輪島市	84.6	12	かほく市	29.7
13	宝達志水町	81.0	当広域	87.3	13	中能登町	79.8	志賀町	84.6	13	小松市	28.9
14	穴水町	80.8	津幡町	87.1	14	七尾市	79.7	能登町	84.4	14	白山市	28.1
15	中能登町	80.7	中能登町	87.0	15	輪島市	79.7	川北町	84.2	15	内灘町	27.0
16	内灘町	80.6	輪島市	86.9	16	羽咋市	79.7	中能登町	84.1	16	金沢市	26.7
17	七尾市	80.5	能登町	86.8	17	津幡町	79.6	珠洲市	83.9	17	能美市	26.2
18	輪島市	80.4	七尾市	86.7	18	加賀市	79.0	穴水町	83.8	18	津幡町	24.5
19	珠洲市	80.2	加賀市	86.5	19	能登町	79.0	加賀市	83.7	19	川北町	23.6
20	能登町	79.6	穴水町	86.5	20	穴水町	76.5	七尾市	83.1	20	野々市市	19.8

出典：KDB R4地域の全体像の把握

出典：KDB R4地域の全体像の把握

出典：R2国勢調査

令和2年度国勢調査の65歳以上の人口割合「高齢化率」については、県平均は29.8%であり、最高は珠洲市51.6%であり、次いで能登町50.5%、穴水町49.1%、輪島市46.2%、最低は野々市市19.8%であった。二次医療圏域別では、奥能登圏域48.8%、中能登圏域39.8%、石川中央圏域26.4%（金沢市26.7%・金沢市以外25.9%）、南加賀医療圏域30.2%であり、平成27年度から令和2年度にかけて高齢化が進んでいる。

65歳以上人口割合(%)	H27	R2
南加賀医療圏域	28.2	30.2
石川中央医療圏域	24.5	26.4
うち金沢市	24.9	26.7
うち金沢市以外	23.8	25.9
中能登医療圏域	35.8	39.8
奥能登医療圏域	44.8	48.8

出典：国勢調査 表4年齢(3区分)別人口・年齢構造指数—石川県・地域・市町(R2-H27)

死因別死亡割合は、令和4年度のがん・糖尿病・腎不全が令和元年度より増加しており、令和4年度のがん・脳疾患は国よりも多い。

	死因別死亡割合							
	R1				R4			
	当広域		同規模	全国	当広域		同規模	全国
	人数(人)	割合(%)	割合(%)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	割合(%)	割合(%)
がん	3,577	49.7	48.5	49.9	3,625	51.5	48.9	50.6
脳疾患	1,108	15.4	16	14.7	1,013	14.4	14.9	13.8
心臓病	1,994	27.7	27.5	27.4	1,894	26.9	28.1	27.5
糖尿病	111	1.5	1.9	1.9	125	1.8	1.8	1.9
腎不全	218	3	3.5	3.4	215	3.1	3.8	3.6

出典：KDB 地域の全体像の把握

❖アセスメント

- ・平均余命と平均自立期間の差は、女性が圧倒的に長い。平均余命と平均自立期間の地域格差はあるが、その差の関係性は特に認められない。
- ・高齢化率は、二次医療圏域における地域格差がある。
- ➡市町における高齢者保健事業の実施計画では、各市町全体及び各地区における健康実態において、性差等の特色等を捉えた取組が必要であり、現役引退した高齢男性の居場所づくり等を加味した事業計画等が必要である。
- ・がん・糖尿病・腎不全による死亡割合が増えている。
- ➡重症化予防が重要となってくる。

4. 健康診査・歯科健康診査の実施状況

(1) 健康診査（健康診査は全市町で実施している。）

全国との比較では、当広域は令和元年度及び令和4年度のいずれも高いが、新型コロナウイルス感染症による健診受診率低下状態が回復したとはいえない状況である。

	R1 (%)	R4 (%)
当広域	31.7	29.4
同規模	23.9	24.2
全国	23.3	24.8

出典：KDB 地域の全体像の把握

市町別受診率は、最高52.3%・最低14.5%と37.8%の差がある。上位5位の市町における前期高齢者の特定健診受診率は59.3～52.0%とほぼ上位だが、下位5位では特段の傾向は無かった。令和4年度に未受診者対策をした町の受診率は約3%上昇したが、その1.2%は勸奨実施者であったと考察する。

市町別健診受診率(%)			
	市町名	R4	R1
1	かほく市	52.3	67.0
2	野々市市	46.4	41.7
3	小松市	41.5	45.3
4	志賀町	39.2	43.0
5	白山市	38.7	44.8
6	金沢市	38.4	41.6
7	内灘町	34.5	39.0
8	当広域	33.5	35.0
9	川北町	32.8	35.8
10	能美市	30.5	34.1
11	輪島市	29.1	26.6
12	羽咋市	27.3	25.5
13	津幡町	27.2	30.5
14	珠洲市	24.1	10.0
15	穴水町	23.6	10.6
16	中能登町	20.1	18.2
17	七尾市	17.8	16.8
18	宝達志水町	15.3	13.0
19	加賀市	15.2	16.4
20	能登町	14.5	11.8

R4 国保（65～74歳）特定健診受診率				
	市町名	健診対象者(人)	健診受診者(人)	受診率
1	能美市	3,661	2,308	63.0%
2	宝達志水町	1,366	817	59.8%
3	かほく市	2,744	1,626	59.3%
4	野々市市	3,131	1,799	57.5%
5	珠洲市	1,819	1,032	56.7%
6	志賀町	2,409	1,319	54.8%
7	内灘町	2,011	1,096	54.5%
8	羽咋市	2,235	1,206	54.0%
9	小松市	8,204	4,388	53.5%
10	白山市	9,528	4,951	52.0%
11	津幡町	2,829	1,442	51.0%
12	中能登町	1,751	891	50.9%
13	金沢市	32,951	15,341	46.6%
14	輪島市	3,138	1,435	45.7%
15	加賀市	5,726	2,591	45.2%
16	穴水町	1,002	442	44.1%
17	七尾市	5,189	2,284	44.0%
18	能登町	2,087	907	43.5%
19	川北町	438	135	30.8%

出典：石川県国民健康保険団体連合会

■：高齢者の健診受診率上位5市町

■：高齢者の健診受診率下位5市町

出典：石川県後期高齢者医療広域連合実績報告

(2) 歯科健康診査

令和元年度は7.1%、令和4年度が6.4%で僅かに減少している。

令和4年度の歯科健診実施市町数は9市町(4割)と少なく、そのうち口腔機能評価を実施しているのは5市町である。受診率も1%～16%と低い。

市町別歯科健診受診率	
	市町名
	受診率(%)
☆	志賀町
	16.0
☆	輪島市
	14.5
	小松市
	11.7
	当広域
	6.4
☆	金沢市
	5.5
	宝達志水町
	5.0
	羽咋市
	4.7
	加賀市
	3.1
☆	七尾市
	1.2
☆	中能登町
	1.0

出典：R4石川県後期高齢者医療広域連合実績報告

☆：口腔機能評価実施

(3) 健診と医療のクロス分析

令和4年度健診未受診者の一人当たり医療費は26,231円、健診受診者の4,106円と比較すると6.4倍である。

健診受診の有無における生活習慣病等一人当たりの医療費(円)				
	R1		R4	
	健診受診者	健診未受診者	健診受診者	健診未受診者
当広域	3,583	27,736	4,106	26,231
同規模	2,982	25,650	3,043	25,062
全国	2,552	26,863	2,534	26,087

出典：KDB 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

◆アセスメント

- ・健診受診率に市町格差がある。
 - ➡未受診者対策を行った町は受診率も上昇しており、未受診者対策が重要
 - 前期高齢者健診受診率が影響するため国保と連携した受診率向上対策が重要
- ・健診未受診者は受診者より医療費が高く、健診受診という保健行動の定着が重要
- ・受療率9割超の後期高齢者は、医療機関で健診項目相当を受けている場合が多い
 - ➡今後は「みなし健診」の運用をより推奨していく。等

5. 健診結果・歯科健診結果の状況（健康状況）

有所見の状況は以下の表のとおり、「高血糖・Ⅱ度高血圧」が令和元年度より高くなった。肥満者割合は、全国と比較して高い。

	当広域		全国(R4)
	R1	R4	
健診受診者(人)※1	53,890	54,243	4,703,711
BMI25以上※1	人数(人)	14,234	14,120
	割合	26.4%	26.0%
HbA1c8.0%以上※2	人数(人)	757	920
	割合	1.40%	1.70%
Ⅱ度高血圧以上※2	人数(人)	2,764	3,666
	割合	5.13%	6.76%
腎機能低下※3	人数(人)	37	35
	割合	0.07%	0.06%
低栄養※4	人数(人)	1,874	1,768
	割合	3.46%	3.45%

出典：

※1 KDB 厚生労働省様式5-2

※2 一体的実施・KDB活用支援ツール 6. 重症化予防(受診勧奨)治療中・未治療含む
Ⅱ度高血圧：収縮期160mmHgまたは拡張期100mmHg以上

※3 一体的実施・KDB活用支援ツール 9. 重症化予防(腎症・CKD)
条件設定：(e-GFR45未満または尿蛋白+)かつ当該年度に医療受診なし

※4 一体的実施・KDB活用支援ツール 1. 低栄養
条件設定：BMI20以下かつ6カ月で体重が2-3kg以上減少
R2年度と比較

全国と比較して、約9割の市町において肥満者割合が高い。肥満者割合の上位3市町は高血糖の上位に位置している。

順位	市町名	健診受診者(人)※1	BMI25以上※1		順位	市町名	健診受診者(人)※1	HbA1c8.0%以上※2	
			人数(人)	割合				人数(人)	割合
1	かほく市	2,598	826	31.8%	1	穴水町	426	10	2.3%
2	穴水町	426	135	31.7%	2	輪島市	1,677	37	2.2%
3	輪島市	1,677	527	31.4%	3	能美市	1,932	42	2.2%
4	能登町	569	178	31.3%	4	川北町	140	3	2.1%
5	志賀町	1,716	529	30.8%	5	かほく市	2,598	52	2.0%
6	七尾市	1,670	499	29.9%	6	金沢市	22,288	432	1.9%
7	中能登町	644	178	27.6%	7	当広域	54,238	927	1.7%
8	白山市	5,894	1,589	27.0%	8	白山市	5,894	97	1.6%
9	内灘町	1,132	305	26.9%	9	小松市	6,401	105	1.6%
10	当広域	54,238	14,120	26.0%	10	志賀町	1,716	28	1.6%
11	珠洲市	816	212	26.0%	11	能登町	569	8	1.4%
12	羽咋市	1,149	296	25.8%	12	野々市市	2,017	27	1.3%
13	宝達志水町	335	84	25.1%	13	中能登町	644	8	1.2%
14	金沢市	22,288	5,566	25.0%	14	津幡町	1,159	14	1.2%
15	加賀市	1,675	417	24.9%	15	七尾市	1,670	20	1.2%
16	能美市	1,932	479	24.8%	16	宝達志水町	335	4	1.2%
17	津幡町	1,159	278	24.0%	17	羽咋市	1,149	13	1.1%
18	小松市	6,401	1,515	23.7%	18	内灘町	1,132	10	0.9%
19	川北町	140	33	23.6%	19	加賀市	1,675	12	0.7%
20	野々市市	2,017	474	23.5%	20	珠洲市	816	5	0.6%

順位	市町名	健診受診者(人)※1	Ⅱ度高血圧以上※2		順位	市町名	健診受診者(人)※1	腎機能低下※3	
			人数(人)	割合				人数(人)	割合
1	輪島市	1,677	173	10.3%	1	野々市市	2,017	4	0.20%
2	羽咋市	1,149	105	9.1%	2	中能登町	644	1	0.16%
3	小松市	6,401	543	8.5%	3	能美市	1,932	3	0.16%
4	かほく市	2,598	207	8.0%	4	加賀市	1,675	2	0.12%
5	七尾市	1,670	123	7.4%	5	志賀町	1,716	2	0.12%
6	志賀町	1,716	121	7.1%	6	内灘町	1,132	1	0.09%
7	津幡町	1,159	80	6.9%	7	津幡町	1,159	1	0.09%
8	白山市	5,894	403	6.8%	8	かほく市	2,598	2	0.08%
9	加賀市	1,675	114	6.8%	9	白山市	5,894	4	0.07%
10	当広域	54,238	3,675	6.8%	10	当広域	54,238	35	0.06%
11	能美市	1,932	123	6.4%	11	七尾市	1,670	1	0.06%
12	金沢市	22,288	1,388	6.2%	12	金沢市	22,288	12	0.05%
13	宝達志水町	335	20	6.0%	13	小松市	6,401	2	0.03%
14	穴水町	426	25	5.9%	14	穴水町	426	0	0.00%
15	中能登町	644	37	5.7%	15	輪島市	1,677	0	0.00%
16	内灘町	1,132	57	5.0%	16	能登町	569	0	0.00%
17	野々市市	2,017	97	4.8%	17	珠洲市	816	0	0.00%
18	能登町	569	23	4.0%	18	羽咋市	1,149	0	0.00%
19	珠洲市	816	32	3.9%	19	宝達志水町	335	0	0.00%
20	川北町	140	4	2.9%	20	川北町	140	0	0.00%

順位	市町名	健診受診者(人)※1	低栄養※4	
			人数(人)	割合
1	小松市	6,401	258	4.0%
2	野々市市	2,017	79	3.9%
3	かほく市	2,598	100	3.8%
4	能美市	1,932	72	3.7%
5	金沢市	22,288	815	3.7%
6	羽咋市	1,149	42	3.7%
7	当広域	54,238	1,881	3.5%
8	志賀町	1,716	57	3.3%
9	宝達志水町	335	11	3.3%
10	白山市	5,894	189	3.2%
11	穴水町	426	13	3.1%
12	輪島市	1,677	51	3.0%
13	中能登町	644	17	2.6%
14	能登町	569	15	2.6%
15	珠洲市	816	21	2.6%
16	加賀市	1,675	42	2.5%
17	津幡町	1,159	29	2.5%
18	七尾市	1,670	41	2.5%
19	内灘町	1,132	26	2.3%
20	川北町	140	3	2.1%

出典：※1 KDB R4厚生労働省様式5-2

※2 一体的実施・KDB活用支援ツール
R4 6. 重症化予防(受診勧奨)
治療中・未治療含む
II度高血圧の条件設定：
収縮期160mmHg
または拡張期100mmHg以上

※3 一体的実施・KDB活用支援ツール
R4 9. 重症化予防(腎症・CKD)
条件設定：(e-GFR45未満または
尿蛋白+)かつ当該年度に医療受診なし

※4 一体的実施・KDB活用支援ツール
R4 1. 低栄養
条件設定：BMI20以下かつ6ヵ月で
体重が2-3kg以上の体重減少があり
R2年度と比較

◆アセスメント

- ・糖尿病及び高血圧のハイリスク者割合も経年変化で悪化
高血圧のハイリスク者割合の増加により、腎機能低下や脳梗塞等の疾病の重症化の増加が予測されるので、生活習慣病重症化の取組も必要である。
- ・腎機能のハイリスク者割合は微減だが、糖尿病のハイリスク者割合の増加により腎機能悪化も予測されるため、糖尿病性腎症の重症化予防に取り組む必要がある。
- ・肥満者割合が全国より高い。県内多くの市町が全国より高く、肥満により糖尿病や高血圧の悪化が懸念されるため、糖尿病性腎症重症化予防とその他の生活習慣病重症化予防の取組で高齢者特性を考慮し、肥満対策が必要である。
低栄養ハイリスク者より、肥満者割合は国より高く、当広域では内臓肥満による血管内皮障害に関連した生活習慣病の重症化予防に努める。

6. 高齢者質問票の調査結果（生活習慣）

		口腔機能		運動転倒			認知機能		体重変化
		半年前に比べて固いものが食べにくい	お茶や汁物等でむせる	以前に比べて歩く速度が遅い	この1年間に転んだ	ウォーキング等の運動を週に1回以上	同じことを聞くななどの物忘れあり	今日の日付がわからない時あり	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少
当広域	R2	30.4%	21.4%	57.5%	19.6%	54.5%	18.3%	28.9%	13.3%
	R4	30.4%	21.7%	57.5%	18.9%	56.4%	17.9%	27.6%	12.9%
全国	R4	27.7%	20.9%	59.1%	18.1%	62.9%	16.2%	24.8%	11.7%

出典：KDB R4質問票調査の状況

半年前に比べて 固いものが食べにくい			お茶や汁物等でむせる			同じことを聞くなどの 物忘れあり			今日の日付が わからない時あり		
順位	市町名	割合(%)	順位	市町名	割合(%)	順位	市町名	割合(%)	順位	市町名	割合(%)
1	志賀町	43.1	1	内灘町	25.3	1	志賀町	21.4	1	羽咋市	32.3
2	輪島市	39.4	2	志賀町	24.3	2	輪島市	20.7	2	金沢市	30.2
3	川北町	37.9	3	能美市	24.3	3	川北町	20.7	3	輪島市	29.3
4	中能登町	37.8	4	羽咋市	23.8	4	かほく市	19.5	4	川北町	29.3
5	羽咋市	36.6	5	加賀市	23.0	5	穴水町	19.2	5	能美市	28.4
6	七尾市	34.0	6	川北町	22.9	6	能美市	19.2	6	志賀町	27.6
7	穴水町	33.8	7	穴水町	22.8	7	能登町	18.8	7	当広域	27.6
8	珠洲市	32.4	8	輪島市	22.7	8	津幡町	18.3	8	かほく市	27.1
9	加賀市	31.8	9	津幡町	21.9	9	白山市	18.0	9	津幡町	26.0
10	かほく市	31.7	10	小松市	21.8	10	中能登町	17.9	10	小松市	25.8
11	白山市	31.4	11	野々市市	21.8	11	羽咋市	17.9	11	能登町	25.7
12	津幡町	31.3	12	当広域	21.7	12	当広域	17.8	12	白山市	25.3
13	小松市	30.9	13	中能登町	21.6	13	金沢市	17.7	13	中能登町	24.9
14	能美市	30.7	14	白山市	21.3	14	小松市	17.4	14	野々市市	24.8
15	内灘町	30.6	15	金沢市	21.2	15	野々市市	17.0	15	珠洲市	24.7
16	当広域	30.4	16	かほく市	20.9	16	内灘町	16.3	16	加賀市	24.3
17	能登町	30.3	17	能登町	20.8	17	珠洲市	15.6	17	内灘町	23.7
18	野々市市	29.3	18	珠洲市	20.4	18	七尾市	15.3	18	穴水町	22.1
19	宝達志水町	28.7	19	宝達志水町	20.0	19	加賀市	14.4	19	七尾市	19.3
20	金沢市	27.2	20	七尾市	19.6	20	宝達志水町	14.2	20	宝達志水町	18.0

以前に比べて歩く速度が遅い		
順位	市町名	割合(%)
1	輪島市	66.1
2	川北町	63.6
3	能登町	62.0
4	志賀町	61.2
5	かほく市	61.2
6	羽咋市	60.1
7	白山市	60.0
8	内灘町	59.0
9	野々市市	58.3
10	津幡町	58.2
11	小松市	58.2
12	当広域	57.5
13	珠洲市	56.4
14	金沢市	56.0
15	穴水町	55.9
16	能美市	55.2
17	中能登町	54.5
18	加賀市	54.4
19	宝達志水町	49.8
20	七尾市	49.5

この1年間に転んだ		
順位	市町名	割合(%)
1	輪島市	23.8
2	川北町	23.6
3	志賀町	23.0
4	能登町	22.0
5	珠洲市	21.5
6	羽咋市	21.0
7	穴水町	20.7
8	加賀市	20.3
9	白山市	19.5
10	中能登町	19.3
11	小松市	19.2
12	当広域	18.9
13	津幡町	18.3
14	七尾市	18.1
15	金沢市	18.1
16	能美市	18.0
17	野々市市	17.8
18	かほく市	17.7
19	内灘町	16.5
20	宝達志水町	15.0

ウォーキング等の運動を 週に1回以上		
順位	市町名	割合(%)
1	能登町	43.1
2	輪島市	47.3
3	川北町	47.9
4	穴水町	49.1
5	羽咋市	49.9
6	宝達志水町	50.5
7	珠洲市	50.9
8	志賀町	51.4
9	かほく市	51.8
10	白山市	54.2
11	小松市	55.1
12	当広域	56.4
13	津幡町	56.9
14	能美市	57.2
15	七尾市	57.5
16	野々市市	57.6
17	金沢市	59.2
18	加賀市	59.4
19	中能登町	59.7
20	内灘町	61.9

出典：KDB R4地域の全体像の把握

◆アセスメント

「以前に比べて歩く速度が遅い」以外は、口腔・運動・認知機能では国より高く、「お茶や汁物等でむせる」は、令和元年度より悪化している。

市町比較では、小松市、輪島市、加賀市、羽咋市、能美市、川北町、津幡町、内灘町、志賀町、中能登町、穴水町において、口腔機能が当広域より低下している。これまでの実績より、ハイリスクアプローチによる取組は厳しい現状も踏まえ、ポピュレーションアプローチでの対策等地域の实情に応じた取組みを推奨していく。すでにポピュレーションアプローチで口腔フレイル対策を行っている市町や口腔機能評価を含む歯科健診を実施している市町には、ハイリスクアプローチによる取組を提案していく。

【参考】 健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023より一部抜粋
令和6年.1月 健康づくりのための身体活動基準・指針の改訂に関する検討会

○全体の方向性は、個人差を踏まえ、強度や量を調整し、可能なものから取り組み、今よりも、少しでも多く身体を動かす。高齢者では、座りっぱなしの時間が長すぎないように注意する。強度3メッツ以上の身体活動（骨格筋の収縮を伴う全ての活動）を1日40分以上(1日約6千歩以上相当)の有酸素運動や筋力・バランス・柔軟性など多要素な運動を週3日以上行うことを推奨するとともに、安全に配慮し、転倒等に注意する。

7. 健康状態不明者の状況

市町別の健康状態不明者は徐々に増加している。石川県では国保や広域の医療情報や健診履歴情報、介護保険情報から健康状態が不明な人に対し「お達者訪問事業」を実施しているが、取組を開始していない市町や医療専門職の関与が全くない状況もあることから、一体的実施事業での取組を進める。

市町別の状態不明者数の経年推移

(人)

市町名	R4	R3	R2	R1
金沢市	1,608	1,484	1,318	1,396
七尾市	334	314	319	294
小松市	401	333	311	324
輪島市	151	156	162	169
珠洲市	111	92	106	107
加賀市	321	284	256	266
羽咋市	127	118	121	105
かほく市	114	101	93	112
白山市	429	349	315	350
能美市	168	144	136	144
野々市市	146	112	100	100
川北町	16	10	11	5
津幡町	117	106	105	125
内灘町	82	74	67	77
志賀町	136	123	109	94
宝達志水町	82	67	57	55
中能登町	139	120	114	123
穴水町	70	62	53	61
能登町	129	116	100	117
合計	4,681	4,165	3,853	4,024

出典：石川県長寿社会課

令和4年度の健診・医療・介護サービスを利用していない者は4,681人である。そのうち、健診受診率下位5市町では合わせて1,005人いる。

◆アセスメント

- 健康状態不明者は人数・割合ともに増加傾向している。(健診対象の約2%相当)
- ➡健診未受診や未治療は、「生活習慣病等の重症化」や「要介護状態の重度化」に直結する可能性が高く、健康状態の把握に努め、健診受診率改善等の必要な支援に繋げる。

8. 医療費

総医療費は入院・外来ともに令和4年度で高く、一人当たり医療費（月額）の入院は全国より高い。

		外来			入院			合計		
総医療費(億円)	R1	685.8			877.5			1563.2		
	R4	710.6			898.0			1608.6		
一人当たり医療費(円)		当広域	同規模	全国	当広域	同規模	全国	当広域	同規模	全国
	R1	33,230	33,220	34,950	42,510	36,790	36,690	75,740	70,010	71,640
	R4	32,570	32,770	34,340	41,150	37,760	36,820	73,720	70,530	71,160

KDBの一人当たり医療費は、月平均額での表示となる

出典：KDB 地域の全体像の把握

市町別の一人当たり医療費の上位は、金沢市、内灘町、津幡町となっている。

順位	市町名	外来(円)	入院(円)	合計(円)
1	金沢市	33,910	44,680	78,590
2	内灘町	35,390	43,190	78,580
3	津幡町	32,470	44,210	76,680
4	加賀市	33,110	42,200	75,310
5	羽咋市	31,550	42,830	74,380
6	穴水町	35,400	38,720	74,120
7	かほく市	30,980	43,070	74,050
8	野々市市	34,220	39,600	73,820
9	当広域	32,570	41,150	73,720
10	七尾市	31,400	42,090	73,490
11	中能登町	28,180	44,030	72,210
12	白山市	32,670	39,490	72,160
13	川北町	33,340	38,440	71,780
14	能美市	31,110	39,710	70,820
15	宝達志水町	31,000	37,600	68,600
16	小松市	32,080	36,210	68,290
17	志賀町	27,610	38,740	66,350
18	能登町	34,090	30,180	64,270
19	輪島市	29,760	34,290	64,050
20	珠洲市	27,630	28,990	56,620

KDBの一人当たり医療費は、月平均額での表示となる

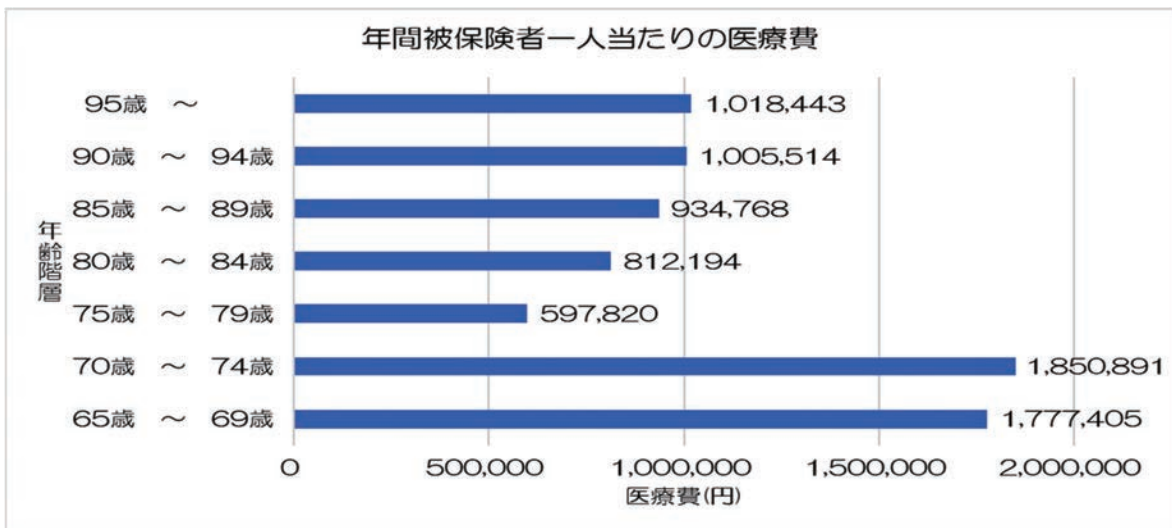
出典：KDB 地域の全体像の把握

疾病別医療費(大分類)を年齢階層別にすると、80～84歳が高く、次いで75～79歳、一人当たりの医療費は、70～74歳と65～69歳の前期高齢者(2号保険者)が非常に高い。

これを疾病別・大分類でみると、尿路性器系疾患が65～69歳と70～74歳の約3割を占め、その9割が慢性腎臓病(透析あり)である。

年齢階層	医療費(円)/年
65-69歳	2,266,577,530
70-74歳	4,710,106,640
75-79歳	47,487,922,050
80-84歳	42,255,111,010
85-89歳	34,600,055,220
90-94歳	20,810,459,110
95-99歳	7,083,013,400
100歳～	1,165,241,900
総計	160,378,486,860

出典：KDB R4疾病別医療費分析(大分類)



出典：ポテンシャル分析 年齢階層別 被保険者一人当たりの医療費
 分析対象：入院・DPC含む、入院外、調剤の電子レセプト。
 対象年月：令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。
 年齢基準日：令和5年3月31日時点

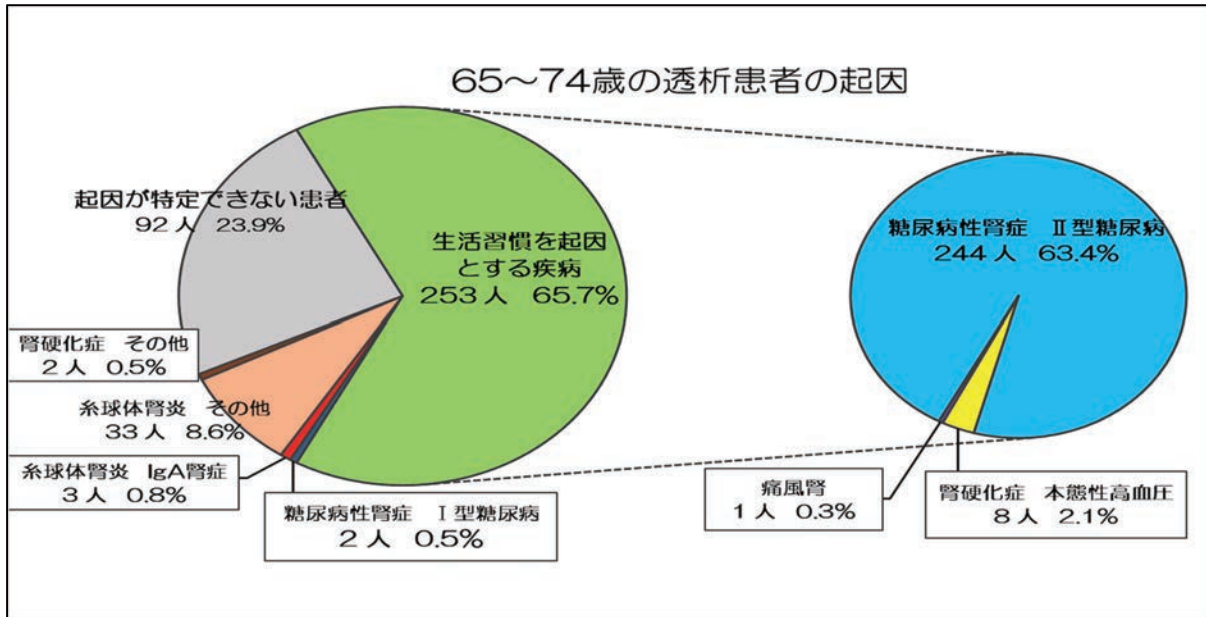
順位	65-69歳			70-74歳		
	疾病分類(大分類)	医療費(円)	構成比	疾病分類(大分類)	医療費(円)	構成比(%)
1	尿路性器系の疾患	782,937,220	34.5%	尿路性器系の疾患	1,482,414,880	31.5%
2	循環器系の疾患	264,856,680	11.7%	循環器系の疾患	616,048,960	13.1%
3	神経系の疾患	222,869,750	9.8%	神経系の疾患	445,304,130	9.5%
4	精神及び行動の障害	202,294,310	8.9%	呼吸器系の疾患	346,930,280	7.4%
5	呼吸器系の疾患	171,636,560	7.6%	筋骨格系及び結合組織の疾患	330,637,270	7.0%
	総計	2,266,577,530		総計	4,710,106,640	

出典：KDB R4疾病別医療費分析(大分類)

	65-69		70-74	
	医療費(円)	割合	医療費(円)	割合
腎炎・ネフローゼ	2,122,400	0.4%	5,531,910	0.5%
腎結石	802,310	0.1%	1,177,380	0.1%
前立腺肥大	2,569,170	0.4%	7,950,010	0.7%
尿路結石(尿管・膀胱)	990,130	0.2%	8,041,920	0.7%
慢性腎臓病(透析あり)	584,191,740	96.9%	1,142,472,150	96.1%
慢性腎臓病(透析なし)	12,169,680	2.0%	23,799,360	2.0%

出典：KDB R4疾病別細小分類

透析は、生活習慣病を起因とする疾病が約7割を占め、このうち、Ⅱ型糖尿病による糖尿病性腎症は6割を占める。



出典：ポテンシャル分析追加資料 データ化範囲（分析対象）…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

◆アセスメント

- ・一人当たり医療費の入院は国より高い。重症化して入院に繋がる疾病を予防する必要がある。
- ・2号被保険者は全体の1.8%だが一人当たり医療費が群を抜いて高い。2号被保険者の加齢と団塊世代の加入によって医療費の増高は確実である。今後とも透析を有する腎不全等を予防するため、若人の医療保険者（国保・社保）における「透析の原因疾患への対策」と当広域とが連携した「生活習慣病等の重症化予防」を推進する。

9. 疾病別医療費

(1) 総医療費における疾病別医療費割合

精神、狭心症、脳梗塞、糖尿病が全国より高い。令和4年度は、心筋梗塞、精神、糖尿病が令和元年度より多くなっている。

	当広域(%)	全国(%)	倍率
精神	9.2	7.6	1.21
狭心症	3.4	2.9	1.17
脳梗塞	7.6	6.8	1.12
糖尿病	9	8.8	1.02
心筋梗塞	0.7	0.7	1
筋・骨格	24.9	26.7	0.93
慢性腎臓病（透有）	8.8	9.9	0.89
脂質異常症	2.6	3.1	0.84
高血圧症	5.2	6.4	0.81

出典：KDB R4地域の全体像の把握

	R1(%)	R4(%)	倍率
心筋梗塞	0.6	0.7	1.17
精神	8.1	9.2	1.14
糖尿病	8.7	9	1.03
筋・骨格	25.6	24.9	0.97
慢性腎臓病（透有）	9.4	8.8	0.94
高血圧症	5.6	5.2	0.93
脳梗塞	8.8	7.6	0.86
脂質異常症	3.2	2.6	0.81
狭心症	4.3	3.4	0.79

出典：KDB R4地域の全体像の把握

(2) 疾病別のレセプト件数とレセプト点数

千人当たりレセプト件数は、入院の脳梗塞、脂質異常症、狭心症、慢性腎臓病、糖尿病、脳出血が多く、外来の狭心症が国より多い。

入院	当広域(件)	全国(件)	倍率
脳梗塞	816	393	2.08
脂質異常症	10	6	1.82
狭心症	109	91	1.20
慢性腎臓病(透析あり)	365	316	1.16
糖尿病	79	72	1.10
脳出血	101	100	1.01
心筋梗塞	13	14	0.93
精神	1,004	1,094	0.92
高血圧症	67	81	0.82
筋・骨格	763	1,291	0.59
高尿酸血症	0	1	0.35

出典：KDB R4疾病別医療費分析(生活習慣病・細小)

外来	当広域(件)	全国(件)	倍率
狭心症	1,599	1,516	1.05
糖尿病	6,067	6,181	0.98
筋・骨格	10,145	11,339	0.89
精神	2,493	2,795	0.89
脳梗塞	1,014	1,214	0.84
慢性腎臓病(透析あり)	1,673	2,022	0.83
脂質異常症	2,924	3,565	0.82
高血圧症	7,019	9,505	0.74
心筋梗塞	62	88	0.71
脳出血	49	76	0.65
高尿酸血症	42	88	0.48

出典：KDB R4疾病別医療費分析(生活習慣病・細小)

レセプト一件あたり点数は、令和元年度と比較して、脂質異常症、筋・骨格系疾患等が高くなり、外来点数では、脳出血が変わらず、その他は低くなっている。

入院	R1(点)	R4(点)	倍率
脂質異常症	32,564	37,074	1.14
筋・骨格	57,628	62,687	1.09
高血圧症	30,925	33,572	1.09
高尿酸血症	38,917	41,583	1.07
脳梗塞	60,393	64,527	1.07
狭心症	68,083	71,938	1.06
精神	43,280	45,111	1.04
脳出血	63,366	65,330	1.03
慢性腎臓病(透析あり)	74,342	76,028	1.02
糖尿病	40,857	41,110	1.01
心筋梗塞	142,333	135,797	0.95

出典：KDB 疾病別医療費分析(生活習慣病・細小)

外来	R1(点)	R4(点)	倍率
脳出血	2,328	2,323	1.00
筋・骨格	2,604	2,516	0.97
慢性腎臓病(透析あり)	38,226	36,856	0.96
糖尿病	3,147	3,015	0.96
精神	2,236	2,128	0.95
心筋梗塞	3,223	3,009	0.93
脳梗塞	2,003	1,866	0.93
狭心症	2,534	2,357	0.93
高血圧症	1,499	1,392	0.93
脂質異常症	1,746	1,466	0.84
高尿酸血症	1,306	1,006	0.77

出典：KDB 疾病別医療費分析(生活習慣病・細小)

入院の一人当たり医療費において、全国と比較して高いのは、脳血管疾患、心疾患、透析による腎臓病の件数が多いことが原因であると考えられる。また、入院において、ほとんどの生活習慣病が令和元年度より入院レセプト点数が高くなっていることも医療費の上昇につながっていると考察する。

➡医療費適正化のためにも生活習慣病の重症化予防を推奨する。

当広域では、入院医療費が高いため、入院レセプトで市町比較を行う。

千人当たり入院レセプトの疾病別件数を市町比較すると、脳梗塞、糖尿病はかほく市、脳出血、筋・骨格、脂質異常症、狭心症は内灘町、透析ありの慢性腎臓病は川北町、心筋梗塞は野々市市、高血圧症は金沢市が多い。

脳梗塞			脳出血			透析ありの慢性腎臓病		
順位	市町名	千人当たり入院レセプト件数(件)	順位	市町名	千人当たり入院レセプト件数(件)	順位	市町名	千人当たり入院レセプト件数(件)
1	かほく市	1,215	1	内灘町	567	1	川北町	1,469
2	金沢市	989	2	野々市市	360	2	野々市市	978
3	津幡町	981	3	津幡町	227	3	宝達志水町	623
4	当広域	816	4	かほく市	135	4	羽咋市	613
5	野々市市	665	5	金沢市	130	5	かほく市	546
6	小松市	591	6	当広域	101	6	白山市	511
7	加賀市	530	7	羽咋市	93	7	能登町	444
8	羽咋市	489	8	七尾市	51	8	金沢市	401
9	内灘町	437	9	中能登町	50	9	志賀町	378
10	中能登町	422	10	加賀市	41	10	当広域	365
11	輪島市	415	11	能美市	37	11	内灘町	321
12	能美市	337	12	白山市	35	12	中能登町	319
13	白山市	323	13	珠洲市	32	13	七尾市	314
14	宝達志水町	300	14	宝達志水町	26	14	輪島市	282
15	川北町	284	15	小松市	25	15	能美市	250
16	珠洲市	237	16	輪島市	24	16	津幡町	249
17	穴水町	237	17	志賀町	23	17	小松市	214
18	七尾市	205	18	穴水町	16	18	加賀市	210
19	志賀町	179	19	能登町	12	19	珠洲市	183
20	能登町	126	20	川北町	3	20	穴水町	80

狭心症			心筋梗塞			筋・骨格		
順位	市町名	千人当たり入院レセプト件数(件)	順位	市町名	千人当たり入院レセプト件数(件)	順位	市町名	千人当たり入院レセプト件数(件)
1	内灘町	1,539	1	野々市市	23	1	内灘町	1,522
2	白山市	134	2	七尾市	22	2	加賀市	1,048
3	小松市	118	3	白山市	20	3	かほく市	1,030
4	津幡町	116	4	川北町	18	4	金沢市	996
5	当広域	109	5	輪島市	16	5	川北町	996
6	金沢市	107	6	金沢市	16	6	七尾市	881
7	中能登町	94	7	当広域	13	7	当広域	763
8	七尾市	88	8	能美市	13	8	津幡町	758
9	宝達志水町	84	9	かほく市	11	9	野々市市	729
10	野々市市	83	10	小松市	10	10	穴水町	638
11	志賀町	82	11	羽咋市	9	11	白山市	620
12	珠洲市	77	12	津幡町	7	12	輪島市	550
13	川北町	72	13	加賀市	6	13	能登町	531
14	羽咋市	59	14	能登町	6	14	珠洲市	477
15	輪島市	59	15	珠洲市	5	15	中能登町	475
16	加賀市	55	16	中能登町	5	16	志賀町	468
17	能美市	52	17	志賀町	3	17	宝達志水町	440
18	能登町	46	18	内灘町	2	18	小松市	401
19	かほく市	34	19	宝達志水町	1	19	能美市	388
20	穴水町	32	20	穴水町	1	20	羽咋市	371

糖尿病			高血圧症			脂質異常症		
順位	市町名	千人当たり 入院レセプト 件数(件)	順位	市町名	千人当たり 入院レセプト 件数(件)	順位	市町名	千人当たり 入院レセプト 件数(件)
1	かほく市	338	1	金沢市	98	1	内灘町	83
2	宝達志水町	195	2	野々市市	95	2	小松市	23
3	津幡町	129	3	当広域	67	3	志賀町	21
4	輪島市	101	4	小松市	64	4	能登町	17
5	川北町	97	5	輪島市	63	5	加賀市	15
6	能美市	96	6	白山市	55	6	輪島市	14
7	白山市	92	7	珠洲市	42	7	穴水町	14
8	小松市	89	8	志賀町	39	8	当広域	10
9	野々市市	89	9	羽咋市	37	9	宝達志水町	9
10	金沢市	82	10	能美市	37	10	能美市	6
11	当広域	79	11	七尾市	32	11	七尾市	5
12	加賀市	63	12	津幡町	27	12	川北町	5
13	中能登町	60	13	加賀市	25	13	羽咋市	4
14	七尾市	56	14	宝達志水町	22	14	かほく市	3
15	内灘町	49	15	中能登町	22	15	金沢市	3
16	穴水町	44	16	かほく市	12	16	白山市	3
17	羽咋市	41	17	内灘町	11	17	野々市市	3
18	志賀町	35	18	川北町	8	18	珠洲市	2
19	珠洲市	34	19	穴水町	5	19	津幡町	1
20	能登町	22	20	能登町	4	20	中能登町	1

出典：KDB R4疾病別医療費(生活習慣病・細小)

入院レセプト1件当たり点数を市町比較すると、脳梗塞、脳出血は七尾市、狭心症は志賀町、心筋梗塞はかほく市、筋骨格系は能美市、透析ありの腎臓病、糖尿病、高血圧症、脂質異常症で川北町が最も高い。

脳梗塞			脳出血			透析ありの慢性腎臓病		
順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)	順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)	順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)
1	七尾市	80,751	1	七尾市	90,492	1	川北町	96,950
2	中能登町	79,431	2	川北町	87,763	2	能登町	85,093
3	能美市	75,405	3	中能登町	78,652	3	中能登町	81,006
4	川北町	72,122	4	穴水町	77,149	4	かほく市	80,980
5	白山市	70,361	5	輪島市	76,519	5	志賀町	80,422
6	志賀町	69,615	6	小松市	74,202	6	白山市	79,049
7	小松市	67,446	7	能登町	72,767	7	穴水町	78,945
8	能登町	65,017	8	加賀市	71,487	8	羽咋市	78,830
9	輪島市	64,945	9	白山市	69,106	9	金沢市	78,826
10	野々市市	64,722	10	能美市	68,803	10	当広域	76,028
11	当広域	64,527	11	当広域	65,330	11	七尾市	75,615
12	羽咋市	63,999	12	金沢市	65,310	12	能美市	75,142
13	加賀市	63,893	13	宝達志水町	63,923	13	津幡町	73,271
14	かほく市	62,750	14	かほく市	61,303	14	小松市	70,417
15	金沢市	61,915	15	羽咋市	58,803	15	珠洲市	70,149
16	宝達志水町	59,953	16	内灘町	58,411	16	宝達志水町	69,660
17	内灘町	59,811	17	野々市市	54,843	17	野々市市	69,607
18	津幡町	58,479	18	津幡町	54,547	18	内灘町	69,305
19	珠洲市	53,208	19	志賀町	53,569	19	輪島市	67,093
20	穴水町	51,366	20	珠洲市	52,938	20	加賀市	61,227

狭心症			心筋梗塞			筋・骨格		
順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)	順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)	順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)
1	志賀町	102,044	1	かほく市	171,050	1	能美市	75,762
2	白山市	95,683	2	内灘町	168,023	2	内灘町	70,641
3	川北町	89,353	3	能美市	159,387	3	羽咋市	69,715
4	能美市	87,127	4	能登町	158,954	4	白山市	66,582
5	内灘町	85,930	5	金沢市	155,460	5	宝達志水町	66,373
6	野々市市	80,194	6	穴水町	150,666	6	志賀町	66,008
7	津幡町	80,073	7	志賀町	146,346	7	小松市	65,697
8	当広域	71,938	8	珠洲市	137,500	8	中能登町	64,840
9	かほく市	67,430	9	宝達志水町	135,928	9	七尾市	63,738
10	七尾市	66,959	10	当広域	135,797	10	川北町	63,462
11	小松市	66,850	11	白山市	130,703	11	当広域	62,687
12	金沢市	65,435	12	小松市	122,255	12	かほく市	61,307
13	加賀市	64,364	13	津幡町	115,038	13	金沢市	61,124
14	羽咋市	58,720	14	輪島市	114,846	14	野々市市	61,107
15	珠洲市	58,018	15	川北町	113,069	15	能登町	60,302
16	宝達志水町	57,669	16	加賀市	105,748	16	輪島市	60,280
17	輪島市	55,654	17	羽咋市	104,128	17	津幡町	59,697
18	能登町	51,793	18	野々市市	102,485	18	珠洲市	59,320
19	中能登町	47,196	19	七尾市	98,659	19	加賀市	58,928
20	穴水町	46,808	20	中能登町	61,345	20	穴水町	58,422

糖尿病			高血圧症			脂質異常症		
順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)	順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)	順位	市町名	入院レセプト 一件当たり 点数(点)
1	川北町	63,318	1	川北町	48,836	1	川北町	82,803
2	羽咋市	56,946	2	輪島市	42,947	2	内灘町	76,298
3	宝達志水町	51,370	3	志賀町	42,940	3	野々市市	63,482
4	能美市	46,649	4	羽咋市	40,143	4	宝達志水町	60,997
5	野々市市	46,168	5	白山市	39,826	5	能登町	59,560
6	中能登町	45,855	6	小松市	38,694	6	羽咋市	47,661
7	津幡町	44,494	7	能美市	38,282	7	穴水町	45,932
8	白山市	42,618	8	当広域	33,572	8	白山市	42,918
9	輪島市	41,289	9	金沢市	31,332	9	輪島市	39,587
10	当広域	41,110	10	内灘町	31,230	10	能美市	38,761
11	加賀市	40,703	11	能登町	30,882	11	当広域	37,074
12	金沢市	40,698	12	中能登町	29,579	12	志賀町	36,646
13	かほく市	40,509	13	加賀市	29,180	13	小松市	35,455
14	小松市	39,336	14	七尾市	28,389	14	金沢市	35,205
15	能登町	38,235	15	かほく市	27,592	15	加賀市	33,811
16	内灘町	37,522	16	野々市市	26,655	16	珠洲市	27,876
17	志賀町	33,666	17	宝達志水町	26,494	17	かほく市	25,644
18	珠洲市	32,031	18	穴水町	25,365	18	七尾市	12,600
19	七尾市	31,695	19	珠洲市	24,826	19	津幡町	12,560
20	穴水町	29,203	20	津幡町	23,940	20	中能登町	8,209

出典：KDB R4疾病別医療費(生活習慣病・細小)

【参考】外来及び入院の医療費

	外来(外来全体を100%)		入院(入院全体を100%)			外来(外来全体を100%)		入院(入院全体を100%)			外来(外来全体を100%)		入院(入院全体を100%)				
	大分類医療費割合(%)	中分類医療費割合(%)	大分類医療費割合(%)	中分類医療費割合(%)		大分類医療費割合(%)	中分類医療費割合(%)	大分類医療費割合(%)	中分類医療費割合(%)		大分類医療費割合(%)	中分類医療費割合(%)	大分類医療費割合(%)	中分類医療費割合(%)			
当広域	第1位	循環器 20.1	その他の心疾患 11.7 高血圧性疾患 5.1 虚血性心疾患 1.6	循環器 22.3	その他の心疾患 10.2 脳梗塞 5.8 虚血性心疾患 2.5	羽 取 市	第1位	循環器 20.0	その他の心疾患 11.2 高血圧性疾患 5.4 虚血性心疾患 1.7	循環器 22.3	その他の心疾患 10.2 脳梗塞 5.8 虚血性心疾患 2.5	第1位	循環器 18.5	その他の心疾患 10.2 高血圧性疾患 4.5 虚血性心疾患 1.7	循環器 23.9	その他の心疾患 9.6 脳梗塞 7.4 虚血性心疾患 2.6	
	第2位	新生物 13.2	その他の悪性新生物(腫瘍) 6.3 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.2 胃の悪性新生物(腫瘍) 0.9	防骨格 11.2	その他の新骨格系及び結合組織の疾患 3.5 関節症 2.3 骨の密度及び構造の障害 2.1		第2位	尿路性器 15.0	腎不全 12.1 その他の腎臓系の疾患 2.3 前立腺肥大(症) 0.4	新生物 11.2	その他の悪性新生物(腫瘍) 4.9 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.5 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.1	内 臓 科	内分 泌 14.3	糖尿病 8.1 脂質異常症 2.9 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 2.8	新生物 12.7	その他の悪性新生物(腫瘍) 3.5 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.1 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.5	
	第3位	内分 泌 12.5	脂質異常症 8.5 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 2.7	新生物 10.9	その他の悪性新生物(腫瘍) 4.1 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.3 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.1		第3位	新生物 13.2	その他の悪性新生物(腫瘍) 6.7 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.9 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.0	呼吸器 9.7	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の神経系の疾患 4.2 パーキンソン病 2.0	呼吸器 9.7	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の神経系の疾患 4.2 パーキンソン病 2.0	尿路性器 13.6	腎不全 11.0 その他の腎臓系の疾患 1.6	防骨格 11.2	慢性呼吸器性肺疾患 2.1 骨の密度及び構造の障害 5.9 関節症 2.3
	第4位	防骨格 12.1	骨の密度及び構造の障害 4.2 炎症性多発性関節障害 2.8 関節症 1.8	呼吸器 9.2	慢性呼吸器性肺疾患 0.7 その他の心疾患 9.5 脳梗塞 5.9		内分 泌 12.7	内分 泌 12.7	糖尿病 9.1 脂質異常症 2.0 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 1.0	神経 9.3	アルツハイマー病 1.9 脳梗塞 8.9 その他の心疾患 8.7	防骨格 11.8	骨の密度及び構造の障害 3.2 慢性呼吸器性肺疾患 2.7 炎症性多発性関節障害 2.7	呼吸器 9.4	慢性呼吸器性肺疾患 1.0 その他の心疾患 10.0 脳梗塞 4.1		
金沢市	第1位	循環器 19.1	その他の心疾患 10.8 高血圧性疾患 4.8 虚血性心疾患 1.5	循環器 21.8	その他の心疾患 9.5 脳梗塞 5.9 虚血性心疾患 2.3	か ほ く 市	第1位	循環器 20.8	その他の心疾患 11.9 高血圧性疾患 5.8 虚血性心疾患 1.5	循環器 22.9	その他の心疾患 11.0 脳梗塞 6.4 虚血性心疾患 2.1	志 賀 町	第1位	循環器 21.7	その他の心疾患 12.6 高血圧性疾患 5.9 虚血性心疾患 1.8	循環器 19.4	その他の心疾患 10.0 脳梗塞 4.1 虚血性心疾患 2.9
	第2位	新生物 13.7	その他の悪性新生物(腫瘍) 6.4 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.3 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.0	防骨格 12.7	その他の新骨格系及び結合組織の疾患 3.9 関節症 2.5 骨の密度及び構造の障害 2.3		第2位	新生物 14.0	肝及び肝内臓の悪性新生物(腫瘍) 1.6 結核の悪性新生物(腫瘍) 0.5	新生物 12.3	悪性リンパ腫 1.3 その他の悪性新生物(腫瘍) 1.1		尿路性器 13.2	前立腺肥大(症) 0.5 慢性呼吸器性肺疾患 0.9	呼吸器 11.1	慢性呼吸器性肺疾患 0.9 その他の悪性新生物(腫瘍) 3.5	
	第3位	防骨格 12.6	骨の密度及び構造の障害 4.4 炎症性多発性関節障害 2.8 関節症 1.8	新生物 10.5	その他の悪性新生物(腫瘍) 3.8 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.2 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.0		内分 泌 13.4	内分 泌 13.4	脂質異常症 2.6 腎不全 0.5	防骨格 8.7	慢性呼吸器性肺疾患 1.7 脳梗塞 9.4 その他の心疾患 1.7		内分 泌 12.5	脂質異常症 2.7 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 0.4	新生物 11.0	悪性リンパ腫 1.8 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.1	
	第4位	内分 泌 12.0	脂質異常症 2.6 甲状腺障害 0.5	循環器 8.8	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の神経系の疾患 1.0 脳梗塞 1.0		尿路性器 12.2	尿路性器 12.2	その他の腎臓系の疾患 1.9 前立腺肥大(症) 1.4	精神 8.5	統合失調症、統合失調症等及び双極性障害 1.7 気分障害(うつ病) 1.6		防骨格 12.2	炎症性多発性関節障害 3.0 関節症 2.2	防骨格 8.8	関節症 2.7 骨の密度及び構造の障害 1.3	
七尾市	第1位	循環器 20.9	その他の心疾患 13.6 高血圧性疾患 4.6 虚血性心疾患 1.6	循環器 22.2	その他の心疾患 12.9 脳梗塞 4.2 虚血性心疾患 2.1	白 山 市	第1位	循環器 20.5	その他の心疾患 11.4 高血圧性疾患 6.5 虚血性心疾患 2.0	循環器 26.3	その他の心疾患 11.8 脳梗塞 5.7 虚血性心疾患 4.9	宝 達 志 水 町	第1位	循環器 19.8	その他の心疾患 11.2 高血圧性疾患 5.2 虚血性心疾患 2.1	循環器 17.9	その他の心疾患 7.0 脳梗塞 6.6 虚血性心疾患 1.7
	第2位	内分 泌 14.4	脂質異常症 2.9 その他の悪性新生物(腫瘍) 6.6	呼吸器 12.0	慢性呼吸器性肺疾患 1.3 その他の新骨格系及び結合組織の疾患 3.9		内分 泌 13.3	内分 泌 13.3	脂質異常症 3.0 腎不全 0.8	防骨格 10.8	慢性呼吸器性肺疾患 2.7 骨の密度及び構造の障害 2.3		新生物 14.9	肝及び肝内臓の悪性新生物(腫瘍) 3.2 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.0	新生物 11.1	肝及び肝内臓の悪性新生物(腫瘍) 1.2 腎不全 10.8	
	第3位	新生物 12.9	その他の悪性新生物(腫瘍) 6.6 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.0 胃の悪性新生物(腫瘍) 0.9	新生物 11.4	その他の悪性新生物(腫瘍) 3.9 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.6 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.6		新生物 12.5	新生物 12.5	その他の悪性新生物(腫瘍) 5.8 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.9	新生物 9.7	胃の悪性新生物(腫瘍) 1.2 その他の悪性新生物(腫瘍) 0.9		尿路性器 13.8	腎不全 10.8 その他の腎臓系の疾患 2.3	防骨格 9.4	関節症 2.5 慢性呼吸器性肺疾患 1.5	
	第4位	尿路性器 12.8	前立腺肥大(症) 0.4 その他の心疾患 11.4 高血圧性疾患 5.4	防骨格 10.8	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の神経系の疾患 1.5 脳梗塞 1.5		尿路性器 12.2	尿路性器 12.2	その他の腎臓系の疾患 1.9 前立腺肥大(症) 0.6	呼吸器 9.7	慢性呼吸器性肺疾患 0.8 その他の心疾患 11.6		防骨格 11.8	関節症 2.1 その他の心疾患 12.6	神経 8.3	アルツハイマー病 3.2 炎症性多発性関節障害 0.5	
小松市	第1位	循環器 19.7	その他の心疾患 11.4 高血圧性疾患 5.4 虚血性心疾患 1.3	循環器 19.6	その他の心疾患 9.7 脳梗塞 3.6 虚血性心疾患 2.5	能 美 市	第1位	循環器 19.5	その他の心疾患 11.0 高血圧性疾患 5.0 虚血性心疾患 1.7	循環器 25.3	その他の心疾患 9.6 脳梗塞 7.4 虚血性心疾患 3.9	中 能 登 町	第1位	循環器 22.2	その他の心疾患 12.6 高血圧性疾患 5.8 虚血性心疾患 2.3	循環器 22.4	その他の心疾患 12.9 脳梗塞 5.0 虚血性心疾患 1.5
	第2位	新生物 13.4	その他の悪性新生物(腫瘍) 5.5 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 3.4 胃の悪性新生物(腫瘍) 0.9	新生物 11.4	その他の悪性新生物(腫瘍) 3.7 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.7 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.6		内分 泌 14.1	内分 泌 14.1	脂質異常症 2.5 腎不全 1.0	新生物 10.7	気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.6 悪性リンパ腫 1.3		新生物 14.6	気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.6 結核の悪性新生物(腫瘍) 0.8	新生物 12.6	白内瘵 2.1 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.4	
	第3位	内分 泌 13.2	脂質異常症 2.8 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 1.0	呼吸器 9.7	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の神経系の疾患 3.4 脳梗塞 3.4		新生物 12.8	新生物 12.8	その他の悪性新生物(腫瘍) 6.0 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.2	防骨格 10.0	慢性呼吸器性肺疾患 3.5 骨の密度及び構造の障害 2.0		内分 泌 14.5	脂質異常症 2.5 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 1.8	呼吸器 11.7	肺炎 0.6 慢性呼吸器性肺疾患 4.1	
	第4位	防骨格 11.9	炎症性多発性関節障害 3.7 関節症 1.7	防骨格 9.4	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の心疾患 11.5 脳梗塞 1.8		尿路性器 12.3	尿路性器 12.3	その他の腎臓系の疾患 2.6 前立腺肥大(症) 0.8	呼吸器 8.7	肺炎 2.4 慢性呼吸器性肺疾患 0.6		防骨格 11.8	関節症 2.1 その他の心疾患 12.6	防骨格 12.8	慢性呼吸器性肺疾患 1.7 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 1.4	
輪島市	第1位	循環器 22.9	その他の心疾患 14.5 高血圧性疾患 5.4 虚血性心疾患 1.7	循環器 21.6	その他の心疾患 9.7 脳梗塞 4.4 虚血性心疾患 2.0	野 尻 市	第1位	循環器 19.7	その他の心疾患 10.8 高血圧性疾患 4.9 虚血性心疾患 1.9	循環器 26.1	その他の心疾患 10.4 脳梗塞 6.4 虚血性心疾患 4.1	六 水 町	第1位	循環器 30.5	その他の心疾患 14.6 高血圧性疾患 4.0 虚血性心疾患 1.8	循環器 19.2	その他の心疾患 11.4 脳梗塞 4.6 虚血性心疾患 0.9
	第2位	尿路性器 13.9	その他の腎臓系の疾患 2.9 前立腺肥大(症) 0.8	新生物 13.9	結核の悪性新生物(腫瘍) 1.5 その他の悪性新生物(腫瘍) 1.4		内分 泌 13.4	内分 泌 13.4	気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.8 乳癌の悪性新生物(腫瘍) 1.3	循環器 11.2	慢性呼吸器性肺疾患 1.3 その他の悪性新生物(腫瘍) 1.1		新生物 13.2	気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.2 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.7	新生物 13.8	白内瘵 3.9 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.4	
	第3位	新生物 13.1	その他の悪性新生物(腫瘍) 7.3 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.8 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.0	防骨格 9.6	その他の新骨格系及び結合組織の疾患 3.7 関節症 2.4 骨の密度及び構造の障害 1.4		防骨格 12.2	防骨格 12.2	骨の密度及び構造の障害 1.0 腎不全 0.7	新生物 10.3	慢性呼吸器性肺疾患 3.4 その他の悪性新生物(腫瘍) 2.1		尿路性器 10.1	その他の腎臓系の疾患 1.9 前立腺肥大(症) 0.3	呼吸器 11.2	肺炎 3.3 慢性呼吸器性肺疾患 1.5	
	第4位	内分 泌 10.9	脂質異常症 2.0 甲状腺障害 0.4	循環器 8.8	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の神経系の疾患 0.9 脳梗塞 1.3		内分 泌 11.7	内分 泌 11.7	脂質異常症 2.6 甲状腺障害 0.6	防骨格 10.1	関節症 2.5 骨の密度及び構造の障害 1.7		内分 泌 10.1	脂質異常症 2.9 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 1.9	防骨格 10.9	その他の新骨格系及び結合組織の疾患 2.2 骨の密度及び構造の障害 1.6	
珠洲市	第1位	循環器 20.2	その他の心疾患 11.7 高血圧性疾患 5.7 虚血性心疾患 1.4	循環器 20.8	その他の心疾患 9.7 脳梗塞 3.1 虚血性心疾患 2.0	川 北 町	第1位	循環器 21.9	その他の心疾患 13.3 高血圧性疾患 4.8 虚血性心疾患 1.5	循環器 27.2	その他の心疾患 12.9 脳梗塞 7.8 虚血性心疾患 3.4	能 登 町	第1位	循環器 23.0	その他の心疾患 14.6 高血圧性疾患 5.3 虚血性心疾患 1.7	循環器 20.1	その他の心疾患 11.7 脳梗塞 4.2 虚血性心疾患 2.0
	第2位	防骨格 15.8	骨の密度及び構造の障害 7.0 炎症性多発性関節障害 2.7 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 2.7	防骨格 14.0	慢性呼吸器性肺疾患 2.9 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 2.7 その他の神経系の疾患 5.3		新生物 18.9	新生物 18.9	その他の悪性新生物(腫瘍) 8.8 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 3.8 胃の悪性新生物(腫瘍) 2.0	防骨格 9.8	慢性呼吸器性肺疾患 3.0 その他の新骨格系及び結合組織の疾患 2.4 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 1.9		防骨格 19.3	骨の密度及び構造の障害 10.7 関節症 2.4 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 2.1	防骨格 12.1	慢性呼吸器性肺疾患 2.8 その他の新骨格系及び結合組織の疾患 1.8	
	第3位	尿路性器 13.4	前立腺肥大(症) 0.4 腎不全 10.6	呼吸器 10.7	慢性呼吸器性肺疾患 1.1 その他の悪性新生物(腫瘍) 4.7		防骨格 12.6	防骨格 12.6	慢性呼吸器性肺疾患 2.1 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 1.6	新生物 9.7	慢性呼吸器性肺疾患 4.3 良性新生物(腫瘍)及びその他の新生物(腫瘍) 1.6		内分 泌 11.0	脂質異常症 3.1 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 0.4	新生物 10.4	気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.7 結核の悪性新生物(腫瘍) 1.4	
	第4位	内分 泌 12.2	脂質異常症 4.3 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 0.7	新生物 10.5	気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.8 良性新生物(腫瘍)及びその他の新生物(腫瘍) 1.5		内分 泌 12.1	内分 泌 12.1	脂質異常症 2.2 甲状腺障害 0.9	循環器 9.3	慢性呼吸器性肺疾患 0.6 その他の悪性新生物(腫瘍) 0.5		新生物 10.7	気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 2.2 結核の悪性新生物(腫瘍) 1.1	呼吸器 10.3	その他の呼吸器系の疾患 4.3 慢性呼吸器性肺疾患 1.0	
加賀市	第1位	循環器 20.6	その他の心疾患 11.7 高血圧性疾患 5.8 虚血性心疾患 1.5	循環器 21.2	その他の心疾患 10.1 脳梗塞 7.1 虚血性心疾患 1.5	津 幡 町	第1位	循環器 19.8	その他の心疾患 11.9 高血圧性疾患 4.5 虚血性心疾患 1.4	循環器 26.4	その他の心疾患 10.2 脳梗塞 8.1 虚血性心疾患 2.7	能 登 町	第1位	循環器 20.6	その他の心疾患 11.7 高血圧性疾患 5.3 虚血性心疾患 1.5	循環器 20.1	その他の心疾患 11.7 脳梗塞 4.2 虚血性心疾患 2.0
	第2位	新生物 13.4	その他の悪性新生物(腫瘍) 6.7 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.7 胃の悪性新生物(腫瘍) 1.3	循環器 11.0	慢性呼吸器性肺疾患 8.7 脳内腫瘍及び内臓の腫瘍 1.3 その他の神経系の疾患 1.0		防骨格 14.4	防骨格 14.4	慢性呼吸器性肺疾患 1.5 腎不全 2.7	新生物 10.6	悪性リンパ腫 1.6 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.5		防骨格 13.1	慢性呼吸器性肺疾患 3.6 骨の密度及び構造の障害 2.3	防骨格 10.4	慢性呼吸器性肺疾患 2.2 その他の悪性新生物(腫瘍) 5.0	
	第3位	尿路性器 13.1	前立腺肥大(症) 0.5 腎不全 8.5	新生物 10.9	慢性呼吸器性肺疾患 1.1 その他の悪性新生物(腫瘍) 4.7		内分 泌 12.1	内分 泌 12.1	脂質異常症 2.2 その他の内分泌、栄養及び代謝障害 0.4	防骨格 10.4	慢性呼吸器性肺疾患 2.0 その他の悪性新生物(腫瘍) 1.2		防骨格 13.1	慢性呼吸器性肺疾患 2.7 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 1.1	防骨格 10.4	慢性呼吸器性肺疾患 2.3 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 1.4	
	第4位	内分 泌 12.1	脂質異常症 2.6 甲状腺障害 0.5	防骨格 10.8	慢性呼吸器性肺疾患 2.4 関節症 1.8		新生物 11.8	新生物 11.8	慢性呼吸器性肺疾患 1.2 気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍) 1.2	呼吸器 8.1	肺炎 2.3 慢性呼吸器性肺疾患 0.4		防骨格 10.8	慢性呼吸器性肺疾患 2.4 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 1.1	防骨格 10.8	慢性呼吸器性肺疾患 2.4 慢性呼吸器性肺疾患(重症を含む) 1.1	

出典：KDB R4医療費分析(2)大、中、細小分類

(3)人工透析者数

令和3年度において、新規の人工透析導入者は、全国より若干低いが、糖尿病患者の割合は全国より高く、約65%という状況となっている。

		被保険者における 新規人工透析導入者		新規人工透析導入者 における 糖尿病患者割合	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
当 広 域	R2	160	0.09%	112	70.0%
	R3	134	0.08%	87	64.9%
国	R3	19,014	0.10%	10,938	57.5%

出典：石川県国民健康保険団体連合会

人工透析患者率において、令和元年度と比較して、低下している。市町比較すると、16市町(約8割)で維持・改善している。

	人工透析 患者数(人)	被保険者数 (人)	人工透析 患者率(%)
R1	1,745	183,230	1
R2	1,777	182,475	1
R3	1,788	187,936	1
R4	1,789	197,637	0.9

出典：健康スコアリング(医療)

人工透析患者率(%)			
順位	市町名	R4	R1
1	津幡町	1.1	1.2
2	宝達志水町	1.1	1.1
3	羽咋市	1.1	1
4	内灘町	1.1	1.2
5	かほく市	1	1.1
6	七尾市	1	1.1
7	穴水町	0.9	0.9
8	金沢市	0.9	1
9	当広域	0.9	1
10	加賀市	0.9	1
11	志賀町	0.9	0.9
12	中能登町	0.9	1.1
13	白山市	0.8	0.9
14	能登町	0.8	0.8
15	小松市	0.8	0.8
16	能美市	0.8	0.7
17	野々市市	0.8	1
18	輪島市	0.8	0.9
19	珠洲市	0.8	0.8
20	川北町	0.6	0.3

出典：KDB R4健康スコアリング(医療)

(4)生活習慣病治療薬中断者と健診未受診者のクロス分析

糖尿病及び高血圧治療薬の中断かつ健診未受診者の割合は、令和2年度と比較すると令和4年度は、各々、この割合が2倍以上となっている。生活習慣病の重症化予防では、治療中断者かつ健診未受診者への介入支援が必要であり、一体的実施のハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチの双方からの対策を講じる必要があると考察する。

		健診受診者(人)	糖尿病治療薬中断 かつ健診未受診(人)		高血圧治療薬中断 かつ健診未受診(人)	
当 広 域	R2	51,161	2,260	4.4%	5,395	10.5%
	R4	54,243	4,854	8.9%	11,086	20.4%

出典：一体的実施・KDB活用支援ツール 7.重症化予防(内服中断者)

中断の条件設定：H29～R元年度とR元年～R3年度に糖尿病・高血圧薬剤処方歴あり
R2と4年度に糖尿病・高血圧薬剤処方歴なし

❖アセスメント

- ・疾病別医療費の割合は、精神・狭心症・脳梗塞・糖尿病が全国より高い。
- ・疾病別の千人当たりレセプト件数は、入院の脳梗塞・脂質異常症・狭心症・透析ありの慢性腎臓病・糖尿病・脳出血が多く、外来の狭心症が国より多い。
- ・透析ありの慢性腎臓病と脳梗塞のレセプト1件当たりの点数は、透析ありの慢性腎臓病が高い。
- ・疾病別レセプト1件当たりの入院点数は令和元年度と比較し、脂質異常症・筋骨格系疾患等が高く、外来点数では脳出血が変わらず、その他は低い。
- ・新規人工透析患者は減少傾向であるが、糖尿病患者が半数以上を占める。
- ・健康状態不明者が存在し、突然医療費が高値となる恐れがある。
- ➡今後、糖尿病性腎症の透析有の増加が見込まれるため、その重症化予防は最優先課題であるが、糖尿病性腎症以外の生活習慣病の重症化予防にも取り組む。
なお、心筋梗塞や狭心症、脳梗塞の増加は糖尿病・高血圧症・脂質異常症など生活習慣病の治療コントロール不良が一因であるため、適切な医療及び健診の受診等に繋ぐ等生活習慣病重症化予防の取組が重要である。
- ➡筋・骨格系疾患はじめフレイル予防にも取り組む必要がある。

10. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用割合(普及率)

令和元年度及び令和4年度ともに国より高く推移している。

(%)

	当広域	全国	同規模広域連合						
			山形県	富山県	滋賀県	和歌山県	香川県	大分県	宮崎県
R1.9	75.5	74.9	78.9	77.7	74.9	70.7	71.9	76.2	78.7
R4.9	80.7	79.9	83.5	81.8	80.4	76.5	77.4	81.2	83.3

出典：厚生労働省ホームページ 保険者別後発医薬品の使用割合

市町別では、穴水町・輪島市・中能登町・七尾市・川北町が上位5位である。

順位	市町名	ジェネリック 医薬品普及率 (数量ベース) ※ 12カ月平均(%)
1	穴水町	90.1%
2	輪島市	89.5%
3	中能登町	86.3%
4	七尾市	84.0%
5	川北町	83.7%
6	野々市市	83.5%
7	能美市	83.5%
8	志賀町	83.4%
9	宝達志水町	82.7%
10	小松市	82.4%
11	加賀市	82.2%
12	かほく市	82.2%
13	白山市	82.0%
14	当広域	81.2%
15	羽咋市	80.1%
16	金沢市	80.1%
17	津幡町	76.5%
18	内灘町	76.1%
19	能登町	72.6%
20	珠洲市	66.7%

出典：ポテンシャル分析

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は令和4年4月～令和5年3月診療分(12カ月分)。

厚生労働省指定薬剤のうち、
後発医薬品がある先発医薬品で後発医薬品と同額又は薬価が低いもの、
または、後発医薬品で先発医薬品と同額又は薬価が高いものに
該当する医薬品を除外。

※ジェネリック医薬品普及率…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

❖アセスメント

- ・後発医薬品の普及率・使用率は8割を超えている。
- ➡後発医薬品の生産に係る問題等もあることから、今後は利用促進に係る啓発普及は継続・強化するものの、利用促進に係る事業規模は縮小予定とする。

11. 重複・頻回受診、重複投薬（令和2年度迄と令和3年度以降は対象者抽出条件が異なる。）

重複や多剤投薬による心身への甚大な侵襲の予防、治療（処置・検査・投薬等）に係る医療費等の適正化が必要な対象者は、被保険者の約2割程度である。

	R1	R2	R3	R4
割合	4.60%	4.55%	18.46%	18.05%
受診行動適正化事業（重複・頻回受診重複投薬）対象者数(人)	7,911	7,807	32,510	33,369
被保険者数(人)	171,971	171,573	176,127	184,860

出典：受診行動適正化事業実績報告
石川県後期高齢者医療広域連合 診療諸率

令和4年度市町別の被保険者に占める割合が、県平均(4.7%)よりも高い市町は、9市町である。

順位	市町名	対象者数(人)	被保険者に占める割合(%)
1	かほく市	301	5.2%
2	野々市市	280	5.1%
3	七尾市	544	5.1%
4	白山市	837	5.0%
5	能美町	362	5.0%
6	内灘町	195	5.0%
7	津幡町	244	5.0%
8	志賀町	241	5.0%
9	金沢市	3,265	4.9%
10	当広域	8,709	4.7%
11	加賀市	591	4.7%
12	川北町	35	4.5%
13	輪島市	300	4.5%
14	中能登町	167	4.5%
15	羽咋市	200	4.2%
16	小松市	684	3.9%
17	穴水市	79	3.7%
18	珠洲市	144	3.6%
19	能登町	162	3.6%
20	宝達志水町	78	2.8%

出典：R4年度の当広域の受診行動適正化事業結果
R3.10月～R4.3月診療分(6ヵ月)の入院・入院外・調剤の電子レセプト
抽出条件（がん・精神疾患・難病・認知症・透析者を除く）
重複受診：1ヵ月で同系疾病を理由に2医療機関以上に受診している患者(3ヵ月連続)
頻回受診：1ヵ月で同一医療機関に12回以上受診している患者(3ヵ月連続)
重複服薬：1ヵ月で同系医薬品が複数の医療機関で処方かつ同系医薬品の日数合計が60日超える患者(2ヵ月連続)

❖アセスメント

- ・事業対象の抽出条件により経年変化の単純比較はできないが低下傾向である。
- ➡被保険者が病気や治療を理解し、重複服薬に伴う健康状態の悪化予防等に取り組む必要がある。

12. 要介護認定率の状況

1号認定率は令和元年度及び令和4年度とも全国より低く、令和元年度と比較して、令和4年度の要介護認定者における要介護2以上の割合は低下し、要介護1以下の割合は増加している。

市町比較では、中能登町、金沢市、輪島市が上位3位を占め、それぞれの1号認定率は2割程度である。

	1号認定率(%)	
	R1	R4
当広域	18.6	18.3
同規模	19.3	19.3
全国	19.6	19.4

出典：KDB 地域の全体像の把握

	要介護認定者の認定状況			
	R1		R4	
	人数(人)	割合	人数(人)	割合
要支援1	6,340	10.6%	7,068	11.5%
要支援2	8,041	13.4%	8,176	13.3%
要介護1	13,255	22.1%	13,956	22.6%
要介護2	10,740	17.9%	10,563	17.1%
要介護3	8,297	13.8%	8,543	13.8%
要介護4	7,528	12.5%	7,749	12.6%
要介護5	5,789	9.6%	5,646	9.2%

出典：KDB 要介護者認定状況

順位	市町名	1号認定率(%)
1	中能登町	20.9
2	金沢市	19.8
3	輪島市	19.8
4	珠洲市	19.2
5	羽咋市	18.7
6	志賀町	18.4
7	当広域	18.3
8	穴水町	18.2
9	川北町	18.1
10	宝達志水町	18.1
11	白山市	18.0
12	七尾市	17.8
13	かほく市	17.6
14	能美市	17.6
15	小松市	17.3
16	津幡町	16.5
17	内灘町	16.5
18	加賀市	15.4
19	野々市市	15.4
20	能登町	15.2

出典：KDB R4地域の全体像の把握

13. 介護給付費

一件当たりの介護給付費は、令和元年度及び令和4年度ともに国より高く、介護度が上がるほど国との差が大きくなり、要介護5では27,740円も高い。

	R1		R4		
	当広域	全国	当広域	全国	差
一件当たり給付費(円)	71,990	61,336	69,621	59,662	9,959
要支援1(円)	9,252	9,825	8,834	9,568	-734
要支援2(円)	13,537	13,241	12,855	12,723	132
要介護1(円)	46,154	37,931	45,718	37,331	8,387
要介護2(円)	57,354	47,085	56,067	45,837	10,230
要介護3(円)	99,075	79,808	97,661	78,504	19,157
要介護4(円)	129,293	106,950	123,780	103,025	20,755
要介護5(円)	149,159	119,410	141,054	113,314	27,740

出典：KDB 地域の全体像の把握

一件当たりの介護給付費の市町比較では穴水町の91,387円、能登町の90,454円、以下は輪島市、志賀町、七尾市、羽咋市、珠洲市、中能登町と能登地域が高い。

順位	市町名	一件当たり 介護給付費(円)
1	穴水町	91,387
2	能登町	90,454
3	輪島市	85,639
4	志賀町	84,189
5	七尾市	82,135
6	羽咋市	81,899
7	珠洲市	81,489
8	中能登町	80,755
9	加賀市	78,025
10	宝達志水町	77,019
11	小松市	74,742
12	能美市	74,620
13	当広域	69,621
14	津幡町	68,200
15	かほく市	68,097
16	白山市	67,584
17	内灘町	66,609
18	川北町	66,230
19	金沢市	61,460
20	野々市市	58,176

出典：KDB R4地域の全体像の把握

14. 要介護認定ありの有病率(疾病別)

要介護認定ありの有病状況は、当広域・全国ともに、心臓病、筋・骨格、高血圧が多く、経年変化も大差がない。

		R1			R4		
		当広域	同規模	全国	当広域	同規模	全国
1号+2号 認定者数		59,990	620,417	6,620,276	61,701	597,860	6,880,137
心臓病	実人数(人)	38,026	385,186	3,939,115	39,445	382,766	4,224,628
	有病率(%)	63.5	62.1	58.7	62.4	62.9	60.3
筋・骨格	実人数(人)	32,165	330,652	3,448,596	33,894	337,073	3,748,372
	有病率(%)	53.9	53.5	51.6	53.6	55.2	53.4
高血圧症	実人数(人)	31,920	336,899	3,472,146	33,308	336,300	3,744,672
	有病率(%)	53.3	54.3	51.7	52.6	55.1	53.3
脂質異常症	実人数(人)	18,431	187,441	2,036,238	20,323	198,879	2,308,216
	有病率(%)	30.4	30	30.1	31.7	32.2	32.6
糖尿病	実人数(人)	17,273	144,891	1,537,914	18,829	150,881	1,712,613
	有病率(%)	28.7	23.3	23	29.4	24.5	24.3
認知症	実人数(人)	17,895	164,902	1,584,594	18,360	161,168	1,668,213
	有病率(%)	29.9	26.5	23.6	29.2	26.7	24
脳疾患	実人数(人)	16,333	157,802	1,587,755	15,336	141,216	1,568,292
	有病率(%)	27.5	25.8	24	24.5	23.5	22.6
がん	実人数(人)	7,021	67,357	739,425	7,719	70,784	837,410
	有病率(%)	11.6	10.8	11	12	11.4	11.8

出典：KDB 地域の全体像の把握

疾患別の市町の要介護認定ありの有病状況では、心臓病はかほく市、筋・骨格が金沢市、高血圧症が白山市、脂質異常症が中能登町、糖尿病と脳疾患が穴水町、認知症は能登町と宝達志水町の割合が最多となっている。

順位	市町名	心臓病(%)	順位	市町名	筋・骨格(%)	順位	市町名	高血圧症(%)	順位	市町名	脂質異常症(%)
1	かほく市	66.5	1	金沢市	56.5	1	白山市	55.1	1	中能登町	34.6
2	白山市	65.6	2	白山市	56.0	2	金沢市	54.2	2	小松市	33.4
3	穴水町	64.2	3	かほく市	55.3	3	かほく市	54.0	3	加賀市	33.0
4	金沢市	64.1	4	七尾市	54.0	4	穴水町	53.7	4	白山市	33.0
5	津幡町	62.5	5	津幡町	53.6	5	能登町	52.9	5	金沢市	32.7
6	宝達志水町	62.4	6	当広域	53.6	6	七尾市	52.6	6	能美市	32.7
7	当広域	62.4	7	小松市	53.0	7	宝達志水町	52.6	7	輪島市	32.5
8	能登町	62.2	8	能美市	52.1	8	当広域	52.6	8	かほく市	32.2
9	七尾市	62.0	9	野々市市	51.9	9	小松市	52.2	9	七尾市	31.7
10	小松市	61.2	10	内灘町	51.8	10	加賀市	51.7	10	当広域	31.7
11	能美市	61.2	11	輪島市	50.7	11	能美市	51.5	11	野々市市	31.4
12	加賀市	60.8	12	羽咋市	49.8	12	輪島市	50.8	12	能登町	28.9
13	野々市市	60.7	13	穴水町	49.4	13	野々市市	50.2	13	川北町	27.8
14	輪島市	59.9	14	加賀市	48.9	14	津幡町	50.1	14	内灘町	27.8
15	川北町	58.0	15	中能登町	48.3	15	羽咋市	49.0	15	津幡町	27.7
16	羽咋市	57.7	16	宝達志水町	47.7	16	志賀町	48.9	16	穴水町	27.2
17	志賀町	57.2	17	川北町	47.1	17	川北町	47.3	17	羽咋市	26.1
18	内灘町	57.0	18	志賀町	46.5	18	内灘町	47.3	18	志賀町	25.3
19	中能登町	54.4	19	能登町	46.4	19	中能登町	45.4	19	宝達志水町	23.9
20	珠洲市	53.7	20	珠洲市	44.3	20	珠洲市	45.3	20	珠洲市	22.8

順位	市町名	糖尿病(%)	順位	市町名	認知症(%)	順位	市町名	脳疾患(%)
1	穴水町	32.3	1	能登町	37.1	1	穴水町	32.9
2	津幡町	32.3	2	宝達志水町	37.1	2	能美市	28.4
3	能登町	32.1	3	穴水町	37.0	3	小松市	27.6
4	かほく市	31.5	4	能美市	34.4	4	かほく市	26.4
5	七尾市	31.2	5	かほく市	34.3	5	加賀市	26.3
6	内灘町	31.1	6	珠洲市	31.5	6	内灘町	25.3
7	金沢市	30.3	7	七尾市	31.3	7	白山市	25.2
8	羽咋市	29.9	8	加賀市	30.5	8	金沢市	25.1
9	志賀町	29.7	9	津幡町	30.5	9	津幡町	25.0
10	当広域	29.4	10	野々市市	30.4	10	当広域	24.5
11	白山市	29.0	11	白山市	29.6	11	野々市市	24.4
12	野々市市	29.0	12	当広域	29.2	12	川北町	24.3
13	小松市	28.5	13	志賀町	28.9	13	宝達志水町	24.0
14	加賀市	28.0	14	小松市	28.9	14	羽咋市	23.0
15	輪島市	27.5	15	内灘町	28.4	15	能登町	21.7
16	中能登町	27.3	16	金沢市	27.7	16	七尾市	19.9
17	能美市	27.2	17	川北町	27.0	17	中能登町	18.8
18	宝達志水町	25.2	18	輪島市	26.3	18	珠洲市	18.3
19	川北町	24.0	19	中能登町	24.0	19	志賀町	18.2
20	珠洲市	19.1	20	羽咋市	23.9	20	輪島市	17.7

出典：KDB R4地域の全体像の把握

15. 通いの場の展開状況（箇所数・参加者数等）

通いの場は、令和元年度では全国 128,768 カ所（平均 2,740 カ所）、「介護予防に資する住民主体の通いの場あり」は全国では令和 3 年度に若干増えているが、県では変化はないが、開催箇所数が 1,428 カ所から減少しており、通いの場の参加人数が多いほど開催箇所が減少している。

通いの場の主な内容は、県の体操以外は、全国同様に参加人数が減り、「茶話会」が顕著に減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと考察する。

市町別の開催状況は表 5 及び表 6 のとおりである。

介護予防に資する「通いの場」における一体的実施事業の展開は、自助・互助・共助による「地区毎の地域包括ケアシステム構築」にもつながる重要な事業であることから、市町はじめ医療・保健・介護予防・生涯学習や地域共生社会づくり等とも連携させながら、推進していきたい。

表 1

通いの場の箇所数 (単位：箇所)			参加者実人数の階級別、通いの場の箇所数					
			1~20人	21~40人	41~60人	61~80人	81~100人	100人超
R1	全国	128,768	93,543	28,156	4,861	1,265	465	478
	(平均値)	2,740	1,990	599	103	27	10	10
	石川県	1,428	1,008	351	47	14	2	6
R3	全国	123,890	99,147	20,056	3,083	774	316	301
	(平均値)	2,636	2,110	427	66	16	7	6
	石川県	1,392	1,135	220	30	4	2	1

表2

介護予防に資する通いの場 (単位：市町村数)			住民主体の 通いの場有り	住民主体の 通いの場無し
R1	全国	1,741	1,670	71
	石川県	19	19	0
R3	全国	1,741	1,678	63
	石川県	19	19	0

表3

通いの場の 主な内容別 開催か所数	計	体操 (運動)	会食	茶話会	認知症 予防	趣味 活動	R1の内訳区分「その他」 R3は以下の区分							
							農作業	生涯 学習	ボランティア 活動	就労的 活動	多世代 交流	その他	未把握	
R1	全 国	128,768	66,991	4,658	24,239	5,313	22,906	4,661						
	(平均値)	2,740	1,425	99	516	113	487	99						
	石川県	1,428	728	26	223	196	184	71						
R3	全 国	123,890	69,174	3,256	18,085	5,034	20,488	230	2,969	1,640	56	229	2,499	230
	(平均値)	2,636	1,472	69	385	107	436	5	63	35	1	5	53	5
	石川県	1,392	723	18	141	169	317	0	5	14	0	3	2	0

表4

通いの場の 主な内容別 参加実人数	計	体操 (運動)	会食	茶話会	認知症 予防	趣味 活動	R1の内訳区分「その他」 R3は以下の区分							
							農作業	生涯 学習	ボランティア 活動	就労的 活動	多世代 交流	その他	未把握	
R1	全 国	2,374,726	1,188,593	114,593	462,003	94,290	389,967	125,280						
	(平均値)	50,526	25,289	2,438	9,830	2,006	8,297	2,666						
	石川県	26,324	12,052	527	3,899	3,850	3,908	2,088						
R3	全 国	1,973,552	1,092,697	71,714	305,847	80,400	276,215	3,214	42,445	32,959	711	4,538	58,771	4,041
	(平均値)	41,990	23,249	1,526	6,507	1,711	5,877	68	903	701	15	97	1,250	86
	石川県	21,590	12,244	360	2,136	2,397	4,093	0	86	234	0	32	8	0

表5

市町名	介護予防に資する住民主体の通いの場 主な活動内容 (主な上位2つのうち1つめ)												
	通いの場の箇所数 (単位：箇所)												
	体操 (運動)	会食	茶話会	認知症 予防	趣味活動	農作業	生涯 学習	ボランティア 活動	就労的 活動	多世代 交流	その他	未把握	
石川県	69,174	3,256	18,085	5,034	20,488	230	2,969	1,640	56	229	2,499	230	
金沢市	13	0	6	0	191	0	2	0	0	0	0	0	
七尾市	67	2	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小松市	199	0	5	0	6	0	0	0	0	0	0	0	
輪島市	39	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	
珠洲市	16	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
加賀市	78	0	5	2	1	0	1	0	0	0	1	0	
羽咋市	5	0	5	6	2	0	0	0	0	0	0	0	
かほく市	56	1	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	
白山市	21	0	2	1	17	0	1	3	0	0	0	0	
能美市	20	2	12	59	33	0	0	0	0	1	1	0	
野々市市	20	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
川北町	10	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
津幡町	31	5	8	14	13	0	1	9	0	2	0	0	
内灘町	38	0	12	0	25	0	0	1	0	0	0	0	
志賀町	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宝達志水町	3	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	
中能登町	32	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	
穴水町	14	0	10	12	11	0	0	0	0	0	0	0	
能登町	13	8	10	11	13	0	0	1	0	0	0	0	

1) 複数を組み合わせて実施している場合、最も活動目的が近いもの又は活動時間を費やしている上位2つ計上

表6

市町名	介護予防に資する住民主体の通いの場 主な活動内容（主な上位2つのうち1つめ）											
	参加者実人数（単位：人）											
	体操 (運動)	会食	茶話会	認知症 予防	趣味活動	農作業	生涯 学習	ボランティア 活動	就労的 活動	多世代 交流	その他	未把握
石川県	1,092,697	71,714	305,847	80,400	276,215	3,214	42,445	32,959	711	4,538	58,771	4,041
金沢市	206	0	43	0	2,192		20	0	0	0	0	0
七尾市	862	18	579	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小松市	4,526	0	89	0	167	0	0	0	0	0	0	0
輪島市	396	0	0	489	0	0	0	0	0	0	0	0
珠洲市	127	0	28	24	0	0	0	0	0	0	0	0
加賀市	1,500	0	86	24	12	0	34	0	0	0	2	0
羽咋市	76	0	102	101	24	0	0	0	0	0	0	0
かほく市	1,038	25	125	32	27	0	0	0	0	0	0	0
白山市	331	0	34	38	320	0	12	48	0	0	0	0
能美市	371	79	190	712	576	0	0	0	0	21	6	0
野々市市	295	0	210	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川北町	110	0	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0
津幡町	393	74	100	233	179	0	20	160	0	11	0	0
内灘町	440	0	175	0	159	0	0	8	0	0	0	0
志賀町	738	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宝達志水町	50	0	0	25	40	0	0	0	0	0	0	0
中能登町	271	0	0	303	0	0	0	0	0	0	0	0
穴水町	245	0	105	205	115	0	0	0	0	0	0	0
能登町	269	164	218	211	282	0	0	18	0	0	0	0

1) 複数を組み合わせて実施している場合、最も活動目的が近いもの又は活動時間を費やしている上位2つ計上

表1～6の典拠：介護予防・日常生活支援総合事業(地域支援事業)の実施状況
(令和元年度及び令和3年度実施分)に関する調査結果 厚労省 HP

16. 介護・医療のクロス分析

令和4年度介護認定ありの一人当たり外来医療費(430,418円)は介護認定なし(284,807円)の約1.5倍かかる。介護認定ありの入院医療費(923,970円)は、介護認定なし(196,044円)の約4.7倍かかる。

(円)

	外来医療費	入院医療費
介護認定あり	430,418	923,970
介護認定なし	284,807	196,044

出典：KDB R4健康スコアリング(介護)

❖アセスメント(12.介護認定率の状況～16.介護・医療のクロス分析)

- ・介護給付費が国より高い。
- ・介護認定率は国より低く、経年的にも低下傾向ではあるが、いまだ要介護2以上は半数以上いる。
- ・要介護認定者のうち半数以上が心臓病、筋・骨格系、高血圧の疾病がある。特に糖尿病は経年的にも増加傾向であり、国よりも高い。
- ・介護度が上がる毎に給付費も上がっている。
- ➡心臓病や認知症、脳疾患は、要介護状態の悪化等によるQOLの低下を招く可能性があり、糖尿病と高血圧等生活習慣病についての対策が必要。特に糖尿病の対策は優先度が高い。
- ➡筋骨格系疾患は、要介護状態の悪化等によるQOLの低下を招く可能性があり、身体的フレイル対策が必要。
- ・現状ではハイリスクアプローチにおける低栄養及び口腔に関して取組む市町は、生活習慣病重症化予防の取組と比較して少なく、現状を放置することで、フレイル状態の悪化を進めることになることが考えられる。
- ➡ポピュレーションアプローチなどで低栄養及び口腔に関する取組の推進が必要。